

報道資料 1

平成 27 年 11 月 10 日

報道機関各位

営業戦略室長



2020 年東京オリンピック・パラリンピックを 活用した地域活性化推進首長連合 第 2 回総会

本年 3 月以降、全国の市町村に呼びかけ、発足した「2020 年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合」は、現在 350 市町村が趣意に賛同し、加盟しています。

本首長連合は、東京オリンピック・パラリンピックを契機に世界中の関心が日本に向くことを有効活用し、全国の自治体が一丸となって、地域・企業の魅力や実力を世界へ発信し、効果的な地域活性化を図ることを目的としています。

この度、本首長連合の活動を加速させるべく、6 月 10 日の第 1 回に引き続き、第 2 回の総会を開催します。

- 1 と き 11 月 18 日 (水) 午後 3 時～4 時 30 分
- 2 ところ ホテル グランドアーク半蔵門
(東京都千代田区隼町 1-1)
- 3 総会議事 (1) プロジェクト事業案について
(2) 今後の進め方について
(3) その他
- 4 加盟市町村 271 市 67 町 12 村 計 350 団体 (H27.11.6 現在)
- 5 その他 詳しくはホームページを参照
(<http://www.city.sanjo.niigata.jp/eigy/page00176.html>)

担当：営業戦略室 営業戦略係 山田、目黒
電話：0256-34-5511 (内735)

報道資料 2

平成 27 年 11 月 10 日

報道機関各位

営業戦略室長



三条市へ移住しませんか？ 三条市定住ねっとオープン

地方への移住を希望する方々に、さまざまな三条市の魅力を知っていただき、移住候補地のひとつにあげていただくために、移住支援サイト「三条市定住ねっと」がオープンしました。

【概要】

三条市の移住施策や魅力、特徴をわかりやすく女性目線で制作した移住支援サイトです。

【特徴】

- わかりやすく、親しみやすいサイト構成となっています。
- トップページ「先輩移住者インタビュー」では、それぞれの分野で活躍している移住者の方々が登場。「移住のキッカケ」や「移住後の生活」を語っています。

【URL】 <http://www.sanjo-iju.jp>



三条市  定住ねっと



担当：営業戦略室 移住支援係 小柳

電話：0256-34-5511（内735）

報道資料 3

平成 27 年 11 月 10 日

報道機関各位

商工課長



日本鍛冶学会第4回大会

三条市のものづくりの原点である「鍛冶」。鍛冶や関連する産業が、単なる伝統ではなく産業として力強く生き抜いていくために全国の産地が一つになり、「作り手」と「使い手」がともに学び合う日本鍛冶学会第4回大会を開催します。世界に誇れる日本の鍛冶技術を未来へつなぐため、この機会に一緒に考えてみてはいかがでしょうか。

- 1 とき 11月21日(土) 午後1時30分～(午後1時開場)
- 2 ところ 三条ものづくり学校
- 3 テーマ 作り手と使い手のつながりを考える
～産地から発信! 「ものづくり」と「ものづかい」～
- 4 内容 (1) 基調講演 午後2時～
「木の魅力・体力・底力 地球環境に貢献する木材利用」
～鍛冶産業とともに生きる～
講師: 井上 雅文 氏 (東京大学准教授)
(2) ワークショップ「親子体験教室」 午後3時30分～
「鋸」「玄能」「鉋」「庖丁」の選び方、使い方、メンテナンス
(3) 「トリセツムービー」と「トリセツ」の解説 午後3時45分～
(4) 「トリセツムービー」発表会、製品展示 午後1時～
- 5 申し込み 日本鍛冶学会第4回大会 申込書を事務局へ提出
- 6 問い合わせ 日本鍛冶学会実行委員会 事務局
新潟県三条市経済部商工課 電話 0256-34-5511 (内線 212)

担当: 商工課 商工係 五十嵐・竹田
電話: 0256-34-5511 (内212)



コト・ミチ人材育成事業

受講生を募集しています

市内企業が、価格決定を流通や市場に依存する企業体質から脱却し、企業自らが価格決定力を確保することができるよう、企業への指導ノウハウを有したコト・ミチ人材を育成する事業がスタートします。

育成プログラムを通じて、市場の情勢を見据えながら、市内企業の製造過程から製品に対する価値を付加し、的確にユーザーに訴えかける手法を身につけることが可能になります。

1 プログラムの内容

株式会社中川政七商店 第十三代社長 中川淳氏をメイン講師として、各分野の第一人者もゲスト講師に招き、市場分析から、商品の企画・デザイン、ターゲットに応じたコミュニケーションの手法までをレクチャーします。

2 と き 平成 28 年 1 月～6 月の第 4 土曜日（全 6 回、各回 3 時間程度）

3 と ころ 三条ものづくり学校

4 受講生の募集

- (1) 受講資格 全 6 回に参加できる方
- (2) 受講料 15 万円／全プログラム
- (3) 定 員 70 人

*コト・ミチ人材とは、製品（モノ）に関する、他と差別化された独自の価値（コト）づくりからその価値が伝わる流通（ミチ）の確保までの全体の世界観を構築し、展開する人材のことです。

担当：商工課 商工係 今井

電話：0256-34-5511（内216）

三条市 コト・ミチ人材育成事業のご案内

三条市は2016年1月より、次世代のものづくり人材を育成するプロジェクトを開始いたします。鍛冶などの産地として歴史があり、近年では利器工匠具をはじめ、さまざまな金属製品の創出で、注目を集める三条市。同プロジェクトでは、産地の高度な加工技術を活かして「ものづくり」の伝統を受け継ぎ、さらに進化させるために、商品開発の知識を備えた人材教育プログラムを立ち上げました。

講師は、「日本の工芸を元気にする！」をビジョンに掲げる株式会社中川政七商店 代表取締役社長 十三代 中川 淳氏。日本初の工芸をベースにしたSPA（製造小売）業態を確立し、自社ブランドで培った経験を応用して地方中小企業のコンサルティングを多数成功に導く中川氏に独自の商品開発ノウハウを学ぶ全6回プログラムを実施いたします。



同プログラムでは、「ものづくり」にまつわる各分野の第一人者もゲスト講師にお招きし、受講者は市場分析から、商品の企画・デザイン、ターゲットに応じたコミュニケーションの手法まで、商品開発の全工程を一貫して担えることを目指します。

【講師プロフィール】

株式会社中川政七商店 代表取締役社長 十三代 中川 淳氏
1974年生まれ。京都大学法学部卒業後、富士通株式会社入社。2002年に株式会社中川政七商店に入社し、2008年に十三代社長に就任。新潟県・三条市の「庖丁工房タダフサ」をはじめ、業界特化型の経営コンサルティング事業を多数手掛ける。著書に『奈良の小さな会社が表参道ヒルズに店を出すまでの道のり』『ブランドのはじめかた』『ブランドのそでかた』（日経BP社）、『小さな会社の生きる道。』（CCCメディアハウス）。



【開催概要】

「商品開発プロデューサー育成プロジェクト」（全6回）

第1回：2016年1月23日（土）

第2回：2016年2月27日（土）ゲスト講師：Yello.LLC / 合同会社 Yello 代表 佐藤 利樹氏
（プロジェクトデザイナー）

第3回：2016年3月26日（土）ゲスト講師：PRODUCT DESIGN CENTER 鈴木 啓太氏
（プロダクトデザイナー）

第4回：2016年4月23日（土）ゲスト講師：UMA / design farm 原田 祐馬氏
（アートディレクター / デザイナー）

第5回：2016年5月28日（土）ゲスト講師：株式会社メソッド 代表取締役 山田遊氏
（バイヤー / クリエイティブディレクター）

第6回：2016年6月26日（土）

応募資格：特になし（全6回参加できる方） 定員：70名（定員になり次第締め切り）

会場：三条ものづくり学校 住所：三条市桜木町12-38

所要時間：各回3時間程度（予定）

受講料：15万円 / 全プログラム

■本件に関する問い合わせ・申し込み先

三条市経済部商工課

電話：0256-34-5511

E-mail：shokoka@city.sanjo.niigata.jp





合併 10 周年記念 三条市元旦マラソン大会

元旦の恒例行事「三条市元旦マラソン大会」を開催いたします。前回大会は過去最高を記録する 1,511 人の方から御参加をいただきました。今年は、合併 10 周年記念企画として「3 世代で 3 km を一緒に走ろう！」部門を新設し世代を越えて楽しめる大会としました。

- 1 と き 平成28年1月1日（元日）
受け付け 午前7時30分～8時
開会式 午前8時15分
スタート 午前9時 *各コースにより異なります。
- 2 ところ 三条市総合体育館
- 3 コース 3 km、5 km、10 km、歩け歩け 3 km
- 4 表彰 各部門1～3位を表彰
完走者と完歩者には、それぞれ完走証・完歩証を交付
- 5 参加費 無料
- 6 申込方法 参加申込書 体育文化センター窓口へ持参
往復はがき 体育文化センターへ郵送
電子申請 三条市ホームページから
- 7 申込期限 12月3日（木）

担当：健康づくり課スポーツ振興室 佐藤
電話：0256-34-5511（内288）

報道資料 6

平成 27 年 11 月 10 日

報道機関各位

子育て支援課長



私のメッセージ三条市小学生大会

市内各小学校の代表 21 人が、日常での体験や出来事、社会問題に真剣に向き合い、自分自身の考えを発表します。

- 1 とき 11 月 14 日（土） 午前 9 時 20 分～正午（開場：午前 9 時）
- 2 ところ 中央公民館 大ホール
- 3 内容 各小学校の代表 21 人による意見発表、講評、表彰式
*司会は、笹岡小学校 6 年生 2 人が務めます。
- 4 その他 当日は、どなたでも入場できます。申込不要、入場無料です。

担当：子育て支援課 青少年育成センター 青木
電話：0256-32-0908（内6610）

報道資料 7

平成 27 年 11 月 10 日

報道機関各位

子育て支援課長



高校生と先輩たちのユーストーク ～地域の活性化を考える～

県央の3高校の生徒と地元の職人やまちづくりのプロたちによる、地域の活性化についてのトークセッションです。

- 1 とき 11月15日(日) 午後1時30分～3時
- 2 ところ 三条ものづくり学校 多目的ホール
- 3 内容
 - (1) テーマ 地域の活性化を考える
 - (2) 出演者
 - ・オンリーワンスクール新潟未来プロジェクト実施校(新潟県央工業高校、三条商業高校、加茂農林高校)生徒代表
 - ・結城靖博(有)魚兵代表取締役)
 - ・星野達也(株)タダフサ)
 - ・内山徳寿(内山農園代表)
 - ・栗山佳明(嵐南小学校PTA会長)
 - (3) 司会進行 ナマラエンターテイメント 大野まさや
- 4 その他 申込不要、入場料無料で、どなたでも入場できます。

* オンリーワンスクール新潟未来プロジェクト

県教育委員会では、地域と連携した特色ある学校づくりをさらに推進するため同プロジェクト実施校18校を指定しました。県央地域からは上記3校が指定されました。キャリア教育の充実を図ることで、特色ある学校づくりを一層推進し、「ふるさとへの愛着と誇りを胸に、粘り強く挑戦し未来を切り拓く、たくましいひとづくり」を目指すものです。

担当:子育て支援課 青少年育成センター 青木
電話:0256-32-0908(内6610)

報道資料 8

平成 27 年 11 月 10 日

報道機関各位

子育て支援課長



第 15 回青少年のためのコンサート 住岡梨奈 LIVE!

透明感のあるビジュアルの中に飾らないキャラクターで、個性あふれるボーカルが独自の存在感を持つ住岡梨奈さんのコンサートです。

- 1 と き 12月12日(土)
午後3時～4時(開場午後2時30分)
- 2 ところ 中央公民館 大ホール
- 3 対 象 小学生以上
- 4 定 員 500人
- 5 入場券 学生・20歳未満1,500円、一般2,500円
(全席自由、当日500円増し)
- 6 販売場所 青少年育成センター、中央公民館、嵐南公民館、
三条東公民館、栄公民館、下田公民館
*現在販売中

担当:子育て支援課 青少年育成センター 青木
電話:0256-32-0908(内6610)